

K121.4

24

2

文學社編輯所編纂

K121.4
24
2

小學新算術
筆算尋常科
之部
教員用
卷二

東京 文學社



第三章	二十一より五十までの数の寄せ算の問題	七
第四章	二十一より五十までの数の引き算	一三
第五章	二十一より五十までの数の引き算の問題	一六
第六章	二十一より五十までの数の寄せ算及び引き算の問題	二二
第七章	二十一より五十までの数の掛け算	二六



第八章	二十一より五十までの数の掛け算の問題……………	二九
第九章	掛け算九々の練習……………	三四
第十章	二十一より五十までの数の割り算……………	三六
第十一章	二十一より五十までの数の割り算の問題……………	三八
第十二章	二十一より五十までの数の掛け算及び割り算の問題……………	四四
第十三章	五十一より百までの数の読み方及び書き方……………	四七
第十四章	五十一より百までの数の寄せ算……………	四九
第十五章	五十一より百までの数の寄せ算の問題……………	五一
第十六章	五十一より百までの数の引き算……………	五六
第十七章	五十一より百までの数の引き算の問題……………	五九
第十八章	五十一より百までの数の寄せ算及び引き算の問題……………	六五
第十九章	五十一より百までの数の掛け算……………	六八
第二十章	五十一より百までの数の掛け算の問題……………	七〇
第二十一章	掛け算九々の練習……………	七五
第二十二章	五十一より百までの数の割り算……………	七六
第二十三章	五十一より百までの数の割り算の問題……………	七九
第二十四章	五十一より百までの数の掛け算及び割り算の問題……………	八四
第二十五章	二十一より百までの数の加減乗除問題……………	八七

(一) 方き書び及方へ計の數のでま十五りよ一十二

新算術

算部 尋常科 教師用

卷二

文學社編輯所編纂

第三篇

第三章

二十一より百までの數の計へ方
及び書き方

先づ二十に一を足せば二十一、二十一に一を足せば二十二、
二十九に一を足せば三十、三十九に一を足せば四十、四十九
に一を足せば五十と、順次計へ方、書き方を授け、合せて數の
組織を明かにすべし。

但し教授例は第一篇第七章に準じて知るべし。
二十に一九せば、いくつとなりますか。

二十一より二十九までをかぞへなさい。
二十九に一たせばいくつとなりますか。
三十九のつぎのかずはいくつでありますか。
五十より四十までさかさにかぞへなさい。

21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十	四十一	四十二

つぎのさんよーすーじをかきなさい。

21	29	30	39	42	37	45	50	36	42
三十一	三十九	四十	三十九	四十二	三十七	四十五	五十	三十六	四十二

第二章 二十一より五十までの数の寄せ算

如何なる数の加法と雖も、皆一位数の加法の應用に過ぎず、故に其の教授法の如きも前に準じて知るべし。

但し先づ一位より十位にきりあがらざる数の加へ方より始め、次に二位の數と一位の數とを加へて十位にきりあがる數の加へ方を授け、最後に二位の數と二位の數とを加へて十位にきりあがる數の加へ方を授くべし。

又例題第三の場合の如く、十位にきりあがるとき點を以てしるしをつくるは初は了解を助くるが如くなれども、

後來習慣となりて混雜を來すものなれば、一切點を用ひ
えめざるを可なりとす。

例題第一

ふで二十五本と、二十四本とをあはせますれば、いく本と
なりますか。

きし $25 + 24$

たかせよ
$$\begin{array}{r} 25 \\ + 24 \\ \hline 49 \end{array}$$

答四十九本

先づ一位の5と、4とを加へて、其の下に9と書き、次に十位
の2と2とを加へて、其の下に4と書き、和四十九を得るこ

とを教ふ。

例題第二

かみ二十三まいと、八まいとをよすれば、いくまいとなり
ますか。

きし $23 + 8$

たかせよ
$$\begin{array}{r} 23 \\ + 8 \\ \hline 31 \end{array}$$

答三十一まい

先づ一位の3と、8とを加へて十一を得、其の下に1を書き、
次に十位の2にきりあがりたる1を加へて、其の下に3と
書き、和三十一を得ることを教ふ。

例題第三

ほん十七さつと、十八さつとをよすれば、いくさつとなり
ますか。

きし
 $17+18$

よせよ
たか
$$\begin{array}{r} 17 \\ +18 \\ \hline 35 \end{array}$$
 答三十五さつ

先づ一位の7と、八とを加へて十五を得、其の下に5を書き、次に十位の1と1及びきりあがりたる1とを加へて、其の下に3と書き、和三十五を得ることを教ふ。

(注意) 巻の一にて注意したる如く、加減乗除とも算式、運算符と必ず此に

挙げたる例に倣ひて書かしむべし。

第三章 二十一より五十までの数の寄せ算の問題

- (1) $22+4=26$ (2) $22+15=37$ (3) $23+14=37$
 - (4) $24+25=49$ (5) $12+22=34$ (6) $25+13=38$
 - (7) $34+15=49$ (8) $36+8=44$ (9) $27+4=31$
 - (10) $26+6=32$ (11) $29+8=37$ (12) $27+15=42$
 - (13) $25+19=44$ (14) $19+24=43$ (15) $29+19=48$
- (一) 二十一と三とよすれば、いくつとなりますか。
答二十四

(二) きん二せん二りんと、七りんとよすれば、いくせんいくりんとなりますか。

答二せん九りん
(三) ふで二十五本と、十二本とよすれば、いく本となりま
すか。

答三十七本

(四) かみ三十五まいに、十四まいたせば、いくまいとなりま
すか。

答四十九まい

(五) 一しよー十八せんのかめと、一しよー九せんのみぎと
をかへば、いくせんいりますか。

答二十七せん

〔注意一升枡の實物又は圖を示して、升の名稱を授く。〕

(六) あぶら十五しよーと、七しよーとくはへますれば、いく

しよーとなりますか。

答二十二しよー

(七) まつのき二十八本と、すぎのき九本とあります、きのか
ずあはせて、いく本となりますか。

答三十七本

(八) きん二せん五りん、と、五りんとは、いくせんとなりま
すか。

答三せん

〔注意五厘銅貨の實物又は圖を示して、厘の名稱を教へ、且つ一錢との關係
を授く。〕

(九) 一本二せん七りんのえんびつと、一本七りんのせきひ
つとをかへば、そのねだんあはせてなにほどとなりま

すか。

答三せん四りん

(二〇) かき三十六と、五とくはへますれば、いくつとなりま
すか。

答四十一

(二一) こめ三十四しよーと、八しよーとよすれば、いくしよー
となりますか。

答四十二しよー

(二二) むぎ三十九ひよーに、七ひよーたせば、いくひよーと
なりますか。

答四十六ひよー

(二三) たんもの四十一たんと、九たんとあります、あはせて

いくたんとなりますか。

答五十九ん

(二四) 一しゃく十七せんのぬのと、十五せんのぬのとをかへ
ば、いくせんとなりますか。

答三十二せん

(注意ものさし、又はその圖を示して、尺の名稱を教ふ。

(二五) いと十九しゃくと、十七しゃくとをよすれば、いくしゃ
くとなりますか。

答三十六しゃく

(二六) 二十五せんのかばんと、十七せんのふるしきとをか
へば、いくせんいりますか。

答四十二せん

(二七) をとこのこ二十九人と、をんなのこ十四人とをりま
す、ひとかずあはせて、いく人となりますか。

答 四十三人

(二八) はと二十八はと、十六ばとをよすれば、いくはとなり
ますか。

答 四十四は

(二九) たこいと十五しゃくと、二十六しゃくとあります、あ
はせていくしゃくととなりますか。

答 四十一しゃく

(三〇) すずめ十三ばは、やねのうへにあそび、十七はは、たけ
にとまり、十九はは、とんでをります、すずめのかずあはせ
て、いくはとなりますか。

答 四十九は

第四章 二十一より五十までの数の引き算

前學年に於て一位數或は二位數と一位數、又は二位數と二
位數との簡單なる減法を教へたるを以て、二十以上の數の
減法につきても、これを應用せしむるにすぎず、其の教授法
の如きも前に準じて知るべし。

但し被減數の一位より減數の一位を減じ得べきものよ
り初め、次にしからざるものに及ぶべし。

例題第一

二十六より十四をひけば、いくつのこりますか。

先づ一位の6より4をひきて、其の下に2と書き、次に十位
の2より1をひきて、其の下に1と書き、差十二を得ること
を教ふ。

たかきひ	きし
26	26-14
-14	
12	
答十二	

例題第二

かみ二十五まいのうち、七まいつかへば、いくまいのこり
ますか。

一位の數5より7を引き、能はざるを以て、十位の2より1
をとり、15より7を引きて、一位の下に8と書き、次に十位
の残り1を下して、其の下に1と書き、差十八を得ること
を教ふ。

たかきひ	きし
25	25-7
-7	
18	
答十八まい	

例題第三

すみ四十五ちよーより、十八ちよーとれば、のこりはいく
ちよーとなりますか。

たか	きひ	きし
45		45-18
-18		
27		

答二十七ちよー

一位の數5より8を引く法は前の如くし、次に十位の4より1をとりたる残り3より1を引きて、其の下に2と書き差二十七を得ることを教ふ。

第五章 二十一より五十までの數の引き算の問題

- (1) 26-12=14 (2) 28-15=13 (3) 35-24=11
 (4) 48-17=31 (5) 23-7=16 (6) 30-8=22

(7) 35-9=26 (8) 35-17=18 (9) 48-30=9

(10) 43-16=27 (11) 31-29=2 (12) 34-15=19

(13) 50-23=27 (14) 50-28=22 (15) 33-16=17

(一) 5と三十六しゃくのうち、十五しゃくをつかへば、しゃくのこりですか。

答二十一しゃく

(二) こめ二十九しよーより、十四しよーとれば、いくしよーのこりですか。

答二十五しよー

(三) かみ四十九まいのうち、十六まいをてちよーにしますれば、いくまいのこりですか。

答三十三まい

(四) にはとり二十一はのうち、四ははをんどりであります、めんどりのかずは、いくはでありますか。

答十七は

(五) すずめ二十二はのうち、八はとびさりました、いくはのこつてをりますか。

答十四は

(六) のさうら二十三ぞくのうち、七そくとれば、いくそくとをりますか。

答十六そく

(注意) 下駄及び麻裏草履の圖を示して、足といふ名稱を教ふ。

(七) げた三十一そくのうち、五そくうれば、のこりはいくそくとをりますか。

答二十六そく

(八) さくら二十二本のうち、十三本かれますれば、いく本とをりますか。

答九本

(九) せいと二十五人のうち、十九人はをとてあります、をんなは、いく人でありますか。

答六人

(一〇) 三十一は、二十一にいくつたしたものでありますか。

答十

(一一) かき三十六より、二十九をひけば、いくつとなりますか。

答七

(二二) きん四せん五りん、二せん八りんのふでをかへば、いくせんいくりんのこりますか。

答一せん七りん

(二三) さいもく五十本のうち十九本はすぎで、このほかのはまつであります、まつはいく本でありますか。

答三十一本

(二四) きん三十四せんで、十五せんのすずりをかへば、いくせんのこりますか。

答十九せん

(二五) きん三せん六りんのうち、二せん八りんつかへば、いくりんとなりますか。

答八りん

(二六) 五十せんぎんかは、二十せんぎんかより、いくせんおほくありますか。また十せんぎんかよりいくせんおほくありますか。

答二十せんぎんかより三十せんおほく、十せんぎんかより四十せんおほくあります。

(注意) 五拾錢、二拾錢、拾錢の銀貨又は其の圖を示し、一圓との關係を教ふ。

(二七) たろーは、せきばんに四十六じかき、じろーは、かみに二十七じかきました、たろーは、じろーより、いくじおほくかきましたか。

答十九じ

(二八) ほん五十まいのうち、二十五まいよめば、のこりはいくまいでありますか。

答二十五まい

(二九) まつ四十八本のうち、二十九本きれば、いく本のこり
ますか。

答十九本

(三〇) かし四十五はこのうち、二十七はこを、たにんにおく
りますれば、のこりは、いくはことなりませるか。

答十八はこ

第六章

算の十一より五十までの数の寄せ算及び引き

(1) $13+15=28$

(2) $48-42=6$

(3) $14+19-22=11$

(4) $23+18-26=15$

(5) $40-23+12=29$

(6) $37-19+17=35$

(7) $15-12+27=30$

(8) $28+19-45=2$

(9) $50-18-23=9$

(10) $17+27-29=15$

(二) ふね二十八をーと、十五をーとをよすれば、いくをーと
なりますか。

答四十三をー

(注意舟の圖を示して艘の名稱を教ふ)

(二) ふね十四をーと、八をーとのうち、十一をーほかへゆけ
ば、いくをーのこりませるか。

答十一をー

(三) こめ二十三じよーと、十九しよーとのうち、十五しよー
たべれば、のこりはいくしよーとなりませるか。

答二十七しよー

(四) ぬの十五しゃくと、二十四しゃくのうち十八しゃくとれば、いくしゃくのこりますか。

答二十一しゃく

(五) おやねずみ十三ひきと、こねずみ十九ひきのうち、二十ひきねこにとられますれば、いくひきとなりますか。

答十二ひき

(六) たろーは、ちよより二せん五りんもらひ、はよより一せん八りんもらひました、このうち二せん二りんつかひますれば、いくせんのこりますか。

答二せん一りん

(七) たんもの二十七たんと、十五たんのうち、十八たんはきぬで、のこりはもめんであります、もめんはいくたんでありますか。

答二十四たん

(八) 五せんのはくとーかでは、がき一まいかへば、いくせんあまりますか。

答三せん五りん

(注意はがき又は其の圖を示し、通常のはがきは代金壹錢五厘なることを教ふ。)

(九) きん三十せんにて、十三せんのほんと、九せんのでちよーとをかへば、いくせんあまりますか。

答八せん

(一〇) さくら、うめ、もも、あはせて五十本のうち、さくらは十四本、うめは十九本あります、ももはいく本ありますか。

答十七本

第七章

二十一より五十までの数の掛け算

(注意) 先づ、二位と一位とのかけ方より初め、次に二位と一位とのかけ方に及ぶべし。

例題第一

七を五ばいしますれば、いくつとなりますか。

きし 7×5

たかけか
$$\begin{array}{r} 7 \\ \times 5 \\ \hline 35 \end{array}$$

答三十五

7を五たひ加へて、三十五なる和を出さしめ、七の五ばいは三十五なることを充分に會得せしめて後、かけかたを教ふべし。

例題第二

ふで二十三本を二ばいしますれば、いく本となりますか。

きし 23×2

たかけか
$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 2 \\ \hline 46 \end{array}$$

答四十六本

(23を20+3に分解し、二十三の二倍は $20 \times 2 + 3 \times 2$ なることを會得せしめ、このかけかたは一位の3に2をかけて、其の

下に6と書き次に二位の2に2をかけて其の下に4と書き積四十六を得るものなることを教ふべし。

例題第三

ほん十五さつの三ばいはいくさつでありますか。

きし 15×3

たかけか

$$\begin{array}{r} 15 \\ \times 3 \\ \hline 45 \end{array}$$

答四十五さつ

(前の如く15を10+5に分解し十五の三倍は10×3+5×3なることを知らしめ初め一位の5に3をかけて十五を得其の下に5を書き十は覺へおき次に二位の1に3をかけて

三十を得前の十を加へて其の下に4を書き積四十五を得ることを教ふ)

第八章

二十一より五十までの数の掛け算の問題

- | | | |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| (1) $7 \times 3 = 21$ | (2) $3 \times 9 = 27$ | (3) $4 \times 6 = 24$ |
| (4) $4 \times 8 = 32$ | (5) $5 \times 5 = 25$ | (6) $8 \times 5 = 40$ |
| (7) $6 \times 6 = 36$ | (8) $12 \times 2 = 24$ | (9) $13 \times 3 = 39$ |
| (10) $12 \times 4 = 48$ | (11) $15 \times 2 = 30$ | (12) $3 \times 15 = 45$ |
| (13) $16 \times 2 = 32$ | (14) $17 \times 2 = 34$ | (15) $3 \times 14 = 42$ |

(一) 三の八ばいはいくさつでありますか。

答二十四

(二) 四の七ばいはいくさつでありますか。

答二十八

(三) 九に四をかければ、いくつとなりませうか。

答三十六

(四) 一つ四りんのかしを六つかへば、いくらになりませうか。

答二せん四りん

(五) 五りんのどーか九つでは、いくせんいくりんでありませうか。

答四せん五りん

(六) 一じかんに、本五まいづつよめば、六じかんに、いくまいよみますか。

(注意) 時計又は其の圖を示して時といふ名稱を教ふ。

答三十まい

(七) 一さつの本をよむに、六じかにかれば七さつの本をよむには、いくじかにかかりませうか。

答四十二じかん

(八) こども七人づつのかみ七くみでは、いく人となりませうか。

答四十九人

(九) 一しゃく九せんづつのはも五しゃくかふには、いくせんいりますか。

答四十五せん

(一〇) 二りんせん二十一では、いくせんいくりんとなりませうか。

答四せん二りん

(注意) 二厘錢又は其の圖を示し厘と錢との關係を教ふ。

(二一) 一しゃく十二せんのぬの三じやくではいくせんとなりますか。

答三十六せん

(二二) みちのりよーかはに、やなぎ二十三本づつあります。あはせていく本ありますか。

答四十六本

(二三) かき十一づつ、ひとりのこともにやれば、四人にでは、かきいくつとなりますか。

答四十四

(二四) 十四人のあしかずは、いくほんでありますか。

答二十八本

(二五) かき一九ぼを十づつとすれば、五たぼではいくつとなりますか。

答五十

(二六) うゑ十五ひきの三ばいは、いくひきでありますか。

答四十五ひき

(二七) 二せんづつのえんひつ十六本かへば、いくせんとなりますか。

答三十二せん

(二八) 一どに、こめ三ひよーづつはこへば、十六たひにはいくひよーをはこひますか。

答四十八ひよー

(二九) つくえ一きやくを二人でもちひますれば、十七きや

くは、いくにんでもちひられますか。

答三十四人

(注意机腰掛又は其の圖を示して、脚といふ名稱を授く。

(二〇) いす十八きやくづつ、二かはならんでをりますか。ていくきやくでありますか。

答三十六きやく

第九章 掛け算九々の練習

乗積二十以下の九々は、前學年に於て已に學びたれども、次の表により、合せて練習すべし。掛け算九々は、割り算にも必要なれば、充分練習して、之を諳誦せしむべし。

九	八	七	六	五	四	三	二	一		一	二	三	四	五	六	七	八	九
九	八	七	六	五	四	三	二	一		一	二	三	四	五	六	七	八	九
十八	十六	十四	十二	十	八	六	四	二		二	四	六	八	十	十二	十四	十六	十八
二十七	二十四	二十一	十八	十五	十二	九	六	三		三	六	九	十二	十五	十八	二十一	二十四	二十七
三十六	三十	二十七	二十四	二十	十六	十二	八	四		四	八	十二	十六	二十	二十四	二十八	三十二	三十六
四十五	三十六	三十五	三十二	三十	二十四	十八	十二	六		五	十	十五	二十	二十五	三十	三十五	四十	四十五

(注意右の表を讀むには、前卷にて示したる如く、上列の數字(例へば五)と第一行の數字(例へば八)とを見合せ、五列の數字

五の行と、第一行の数字八の列と交はる所の数字四十を見て、五八の四十と讀むべし。

第十章 二十一より五十までの数の割り算

先づ、一位の數にて二位の數を除し、商一位を得るものより始め、次に商二位を得るものに及び最後に除數二位の割り方を教ふべし。

例題第一

二十四をおなじよりに四つにわくれば、いくつづつとなりますか。

きし
 $24 \div 4$

たかりわ

$$\begin{array}{r} 6 \\ 4 \overline{) 24} \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$$
 答六

四六二十四なるかけ算を還元して、このわりかたを教ふ。

例題第二

かみ四十八まいのうちには、二まいづついくとふくみま
すか。

きし
 $48 \div 2$

たかりわ

$$\begin{array}{r} 24 \\ 2 \overline{) 48} \\ \underline{48} \\ 0 \end{array}$$

答二十四と

(8) 2×2 は $40 \times 2 + 8 \times 2$ なることを會得せしめて後、わりかたを教ふ)

例題第三

ほん三十六とつは、十二とつのはいくばいでありませうか。

きし $36 \div 12$

たかりわ

$$\begin{array}{r} 3 \\ 12 \overline{) 36} \\ \underline{36} \\ 0 \end{array}$$

答三ば

第十一章

二十一より五十までの数の割り算の問題

- (1) $21 \div 3 = 7$
- (2) $27 \div 3 = 9$
- (3) $20 \div 4 = 5$

- (4) $28 \div 7 = 4$
- (5) $36 \div 4 = 9$
- (6) $30 \div 5 = 6$

- (7) $42 \div 6 = 7$
- (8) $49 \div 7 = 7$
- (9) $22 \div 2 = 11$

- (10) $36 \div 3 = 12$
- (11) $39 \div 3 = 13$
- (12) $46 \div 23 = 2$

- (13) $48 \div 24 = 2$
- (14) $48 \div 12 = 4$
- (15) $45 \div 3 = 15$

(一) 三せんのは、ゆーびんを、二十四せんかへば、いくまいありませうか。

答八まい

(注意) 三銭の郵便切手又は其の圖を示す。

(二) いと二十四しやくを、おなじよーに四つにきれば、一つはいくしやくになりませうか。

答六しやく

(三) こめ二十七しよーを、九しよーづつにわくれば、いくつ

にわかりますか。

答三

(四) 二十四本のふでを、六人にわくれば、いく本づつとなり
ますか。

答四本

(五) かし二十五を、おなじよーに、五つのさらにもりえすれ
ば、いくつづつになりですか。

答五

(六) 九け三十五本を、五たばにしますれば、一たばは、いく本
づつでありますか。

答七本

(七) 五せんのはくどーかで、四十せんあります、はくどーか

のかずはいくつでありますか。

答八

(八) 五りんのだーかで、四せん五りんあります、どーかの
ずは、いくつでありますか。

答九つ

(九) かき三十六を、おなじよーに六人にわくれば、ひとりの
とりぶんは、いくつでありますか。

答六

(一〇) みかん四十二を、二かごにわくるには、一かごはいく
つづついるれば、よくありますか。

答二十一

(一一) まつ、すぎあはせて四十四本あります、まつのかずと、

すぎのかずとおなじなれば、いく本づつでありますか。

答二十二本

(二二) きん四せん五りんを三人のこどもにおなじよーにわくれば、ひとりはいくせんいくりんづつでありますか。

答一せん五りん

(二三) たまご五十を、二はこにわくれば、一はこいくつづつでありますか。

答二十五

(二四) きん三十六せん、ほん三さつかひました、一さついくせんにあたりますか。

答十二せん

(二五) ひも四十八しゃくを、おなじながさに三つにきれば

一つはいくしゃくとなりますか。

答十六しゃく

(二六) えんびつ三十八本は、えんびつ十九本のいくばいでありますか。

答二はい

(二七) きん三十二せん、一つ十六せんのくし、いくつかへますか。

答二

(二八) もも四十八を、十六人のこどもにおなじよーにわくれば、ひとりいくつづつとなりますか。

答三

(二九) きん五十せんを、二十五せんづつづつめば、いくつ

みになりますか。

答二つつみ

(二〇) きんかん三十四を、ひとり十七づつにわくれば、いく人かわけられますか。

答二人

第十一章

二十一より五十までの数の掛け算及び割り算の問題

- (1) $6 \times 3 \div 2 = 9$ (2) $24 \div 3 \times 4 = 32$ (3) $5 \times 4 \div 2 = 10$
- (4) $16 \div 4 \times 5 = 20$ (5) $20 \div 5 \times 3 = 12$ (6) $48 \div 6 \times 5 = 40$
- (7) $45 \div 9 \times 7 = 35$ (8) $22 \div 11 \times 3 = 6$ (9) $48 \div 24 \times 13 = 26$
- (10) $32 \div 8 \times 6 = 24$

(一) えんびつ一たば十二本なれば三たばでは、いく本であ

りますか。

答三十六本

(二) いぬ十二ひきのあしかずは、いく本でありますか。

答四十八本

(三) みかん十四づつ入れたかご、二かごあります。これを四人のこにわくれば、一人はいくつづつとなりますか。

答七

(四) ふで十四本を、四十二せんでかへば、一本いくせんにあ
たりますか。

答三せん

(五) このふで十五本では、いくせんとなりますか。

答四十五せん

(六) 一さつ十二まいのてちよー四さつを三さつにとぢなほせば、一さついくまいづつとなりますか。

答十六まい

(七) 四つづつやれば、六人のこどもにやれるだけのなしを、八人のこどもにやれば、一人いくつづつとなりますか。

答三

(八) こども二十四人を三くみにわけ、一くみでは九十六本づつもつには、一人はいく本のはたをもつのでありますか。

答二本

(九) 二ちよーで二十六せんのすみ三ちよーでは、いくせんとなりますか。

答三十九せん

(一〇) 三せんで、二十七まいのせんべいを、五せんかへば、いくまいありますか。

答四十五まい

第十三章

五十一より百までの数の読み方及び書き方

五十以下の計へ方及び書き方は、一々教へたれども、五十以上は別々に教へざるも了解すべし、然れども計へ方読み方書き方ともに、軽忽にすべきものならねば、次の如き問題により、充分會得せしむべし。

五十より六十までかぞへなさい。
七十のまへのかずはいくつでありますか。

八十より百までかぞへなさい。
百より九十までかぞへなさい。
つぎのかずをよみなさい。

五十三 五十九 六十四 七十 七十八 八十一
八十九 九十 九十七 百 八十六 九十九
54 57 60 68 72 79 80 85 91 93 100 98

つぎのかずをさんよーすーじでかきなさい。

六十三 五十四 七十七 八十 八十八 九十
九十一 百 六十七 九十五

つぎのかずをにほんすーじでかきなさい。

66 55 71 73 88 97 100 95 59 68

第十四章 五十一より百までの数の寄せ算

教授の順序及び方法は、前の五十以下の場合と同じ。次の引き算、掛け算、割り算も前に準じて教ふべし。

例題第一

三十五と、三十四とをよすれば、いくつとなりますか。

きし $35 + 34$

たかせよ

$$\begin{array}{r} 35 \\ + 34 \\ \hline 69 \end{array}$$

答 六十九

例題第二

えんひつ五十七本と、八本とをよすれば、いく本となりま

すか。

きし $57+8$

たかせよ
$$\begin{array}{r} 57 \\ + 8 \\ \hline 65 \end{array}$$

答六十五本

例題第三

きん參拾五せんと、參拾六せんとでは、いくせんとなりま

すか。

きし $35+36$

たかせよ
$$\begin{array}{r} 35 \\ + 36 \\ \hline 71 \end{array}$$

答七拾壹せん

第十五章

五十一より百までの数の寄せ算の問題

- (1) $24+32=56$ (2) $62+11=73$ (3) $46+31=77$
- (4) $43+26=69$ (5) $35+52=87$ (6) $73+15=88$
- (7) $56+5=61$ (8) $65+8=73$ (9) $56+4=60$
- (10) $49+7=56$ (11) $45+6=51$ (12) $55+19=74$
- (13) $39+27=66$ (14) $44+28=72$ (15) $45+28=73$

(一) あぶら三十五しよと、四十三じよとをよすれば、
くしよとなりますか。

答七十八しよー

(二) ちやわん三十二と、四十六とをよすれば、いくつとなり
ますか。

答七十八

(三) こめ六十四ひよーと、三十ひよーとあります、みなでは、
いくひよーでありますか。

答九十四ひよー

(四) むぎ五十六ひよーに四十一ひよーたせば、いくひよー
となりますか。

答九十七ひよー

(五) すずめ二十三ぼと、十二ぼと、二十一ぼとをります、みな
では、いくぼととなりますか。

答五十六ぼ

(六) くり四十と、三十とをくはへますれば、いくつとなりま
すか。

答七十

(七) きん四せん二りんは、二せん一りんたせば、いくせんい
くりんとなりますか。

答六せん三りん

(八) むの四十六しやくあります、これに五しやくたせば、い
くしやくとなりますか。

答五十一しやく

(九) たけ四十五本に八本たせば、いく本となりますか。
答五十三本

(二〇) いと四十八しゃくと、九しゃくとをよすれば、いくしゃくとなりませうか。

答五十七しゃく

(二一) 乙がたな五十五ちよーと、六ちよーとでは、いくちよーとなりませうか。

答六十一ちよー

(二二) かみ四十五まいと、十八まいとあります、あはせていくまいとなりませうか。

答六十三まい

(二三) きん四せん九りんは、二せん七りんたせば、いくせんいくりんとなりませうか。

答七せん六りん

(二四) 五十五せんのはしと、二十六せんのでぶくろをかふには、いくせんいりませうか。

答八十一せん

(二五) たまで五十四と、三十八とをよすれば、いくつとなりませうか。

答九十二

(二六) はと十五はと、十七はと、二十八はとをくはへませれば、いくはとなりませうか。

答六十は

(二七) をとこのこ四十七人と、をんなのこ四十五人とをりませ、ひとかずあはせて、いく人となりませうか。

答九十二人

(二八) こめ五十六しよーに、三十五しよーをかひたせば、あはせていくしよーとなりますか。

答九十一しよー

(二九) きん四十二せんに、四十七せんをたせば、いくせんと
なりますか。

答八十九せん

(三〇) 一ねんきゆーは五十三人、二ねんきゆーは四十七人
をります、あはせていく人となりますか。

答百人

第十六章

五十一より百までの数の引き算

例題第一

八十九より、六十三をひけば、いくつとなりますか。

きし 89-63

たかきひ
89
-63

26

答二十六

例題第二

かみ六十三まいのうち、二十七まいつかへば、いくまいの
こりますか。

きし 63-27

たかきひ

$$\begin{array}{r} 63 \\ - 27 \\ \hline 36 \end{array}$$

答三十六まい

例題第三

ぬの百たんのうち、七たんつかへば、いくたんのこりますか。

たかきひ きし

$$\begin{array}{r} 100 \\ - 7 \\ \hline 93 \end{array}$$

答九十三たん

例題第四

ほん百さつのうち、三十四さつをよめば、いくさつのこりますか。

たかきひ きし

$$\begin{array}{r} 100 \\ - 34 \\ \hline 66 \end{array}$$

答六十六さつ

第十七章

五十一より百までの数の引き算の問題

- (1) $54 - 13 = 41$ (2) $67 - 32 = 35$ (3) $78 - 17 = 61$
 (4) $77 - 34 = 43$ (5) $58 - 9 = 49$ (6) $51 - 39 = 12$
 (7) $93 - 39 = 54$ (8) $95 - 79 = 16$ (9) $62 - 29 = 33$

(10) $85 - 17 = 68$ (11) $77 - 28 = 49$ (12) $100 - 3 = 97$

(13) $100 - 8 = 92$ (14) $100 - 11 = 89$ (15) $100 - 23 = 77$

(一) いと八十五しゃくより、六十二しゃくをひけば、いくしゃくのこりですか。

答 二十三しゃく

(二) きん六せん七りんは、五せん五りんより、いくせんいくりんおほくありますか。

答 一せん二りん

(三) きん六十七せんより、二十三せんとれば、いくせんのかりますか。

答 四十四せん

(四) ほん六十九さつのうち、三十四さつをよみますれば、いくさつのこりですか。

答 三十五さつ

(五) ぬの五十五たんのうち、二十四たんをつかひますれば、のこりはいくたんでありますか。

答 三十一たん

(六) うま八十ひきのうち、四十五ひきうりました、あとはいくひきありますか。

答 三十五ひき

(七) いと七十二しゃくのうち、三十五しゃくつかへば、いくしゃくのこりですか。

答 三十八しゃく

(八) たけ七十八本のうち、三十九本きれば、いく本のこりま

すか。

答三十九本

(九) ちちより、きん六せん五りんをもらひ、一せん八りんの
かひものをしますれば、いくせんいくりんあまりますか。

答四せん七りん

(二〇) みかん六十六と、なし二十九とあります、みかんの
すは、なしのかずより、いくつおほくありますか。

答三十七

(二一) いと七十しゃくより、十二しゃくきれば、いくしゃくの
こりますか。

答五十八しゃく

(二二) さくら八十二本のうち、十五本かれますれば、のこり
はいくほんとなりますか。

答六十七本

(二三) はと八十五はのうち、十七はとびさりましたのこり
はいくはとなりましたか。

答六十八は

(二四) まつち六十はこのうち、二十三はこつかへば、いくは
このこりますか。

答三十七はこ

(二五) をとこのこは七十三人、をんなのこは五十八人をり
ます、をんなは、をとこよりいく人すくなくありますか。

答十五人

(二六) うま八十ひきと、うし三十九ひきをります、うまの

かずは、うしのかずよりいくひきおほくありますか。

答 四十一ひき

(二七) たまご六十一のうち、四十四たべますれば、いくつとなりますか。

答 十七

(二八) せいと百人のうち八人かへりました、いく人のこつてをりますか。

答 九十二人

(二九) きん一えんで、きん五十五せんの本をかひました、のこりは、いくらでありますか。

答 四十五せん

(三〇) きん八十八せんに、いくせんたせば、一えんとなりますか。(一えんは百せんであります)

答 十二せん

(注意) 圓紙幣を示して、圓の名稱を教ふ。

第十八章

五十一より百までの数の寄せ算及び引き算の問題

(1) $37 - 26 + 45 = 56$

(2) $49 - 35 + 42 = 56$

(3) $57 - 22 + 35 = 70$

(4) $78 + 17 - 20 = 75$

(5) $25 - 19 + 45 = 51$

(6) $73 - 65 + 18 = 26$

(7) $99 - 17 + 9 = 91$

(8) $100 - 6 - 15 = 79$

(9) $75 + 25 - 3 = 97$

(10) $33 + 62 - 37 = 68$

(一) くり四十二と二十九とのうち、五十五をたにんにやれば、いくつのこりですか。

答二十六

(二) たまご三十六と、二十五とのうち、九つくされますれば、のこりはいくつとなりませうか。

答五十二

(三) すずめ四十ばのうち、十九はとひさり、のちに三十五はとんできました、いまはいくひきをりませうか。

答五十六は

(四) まつは二十五本、すきは三十八本、ひのきは十九本ありませう、きのかずあはせていくほんとなりませうか。

答八十二本

(五) にはとり三十五はと、四十七はとのうち、二十八はは、をえんどりであります、めんどりは、いくはでありますか。

答五十四は

(六) 一ねんきゆーは四十九人、二ねんきゆーは四十二人あります、このうち、三十八人をえんでありますれば、をとこはいくえんでありますか。

答五十三人

(七) おまつは、ちちより二十九せんと、ははより二十五せんとをもらひ、このうち、二十七せんいもとにやりました、おまつはいくせんもつてをりませうか。

答二十七せん

(八) たろーは、二十五せんのほんと四十九せんのかぼんとをかひ、なほ十五せんをもつてをりませう、たろーは、はじめいくせんもつてをりましたか。

答 八十九せん。
 (九) 百より三十八をひき、二十九をたせばいくつとなりま
 すか。

答 九十一

(二〇) まつ五十四本と、二十八本とあります、これはいく本
 たせば百本となりますか。

答 十八本

第十九章 五十一より百までの数の掛け算

例題第一

七を八ばいしますればいくつとなりますか。

たかけか	7	きし
	+ 8	

	56	
		答 五十六

例題第二

ほん三十三さつの三ばいはいくさつでありますか。

たかけか	33	きし
	+ 3	

	99	
		答 九十九さつ

例題第三

かみ十四まいの六ばいはいくまいでありますか。

きし 14×6

たかけか
$$\begin{array}{r} 14 \\ \times 6 \\ \hline 84 \end{array}$$

答八十四まい

第二十章

五十一より百までの数の掛け算の問題

(1) $6 \times 9 = 54$

(2) $8 \times 7 = 56$

(3) $8 \times 8 = 64$

(4) $8 \times 9 = 72$

(5) $33 \times 2 = 66$

(6) $20 \times 4 = 80$

(7) $42 \times 2 = 84$

(8) $22 \times 4 = 88$

(9) $28 \times 2 = 56$

(10) $25 \times 3 = 75$

(11) $26 \times 3 = 78$

(12) $45 \times 2 = 90$

(13) $33 \times 3 = 99$

(14) $11 \times 5 = 55$

(15) $50 \times 2 = 100$

(一) こめ七じょうの九ばいはいくじょうでありますか。

答六十三じょう

(二) ぬの九しやくの九ばいはいくしやくでありますか。

答八十一しやく

(三) かき二十二の三ばいはいくつでありますか。

答六十六

(四) 三せんのおよびんきつで二十三まいではいくせんと
なりますか。

答六十九せん

(五) みかん三十四を一かごにいれますれば二かごには、み

かんいくつはいりますか。

答六十八

(六) たまご一はこに三十二づつとすれば三はこではいくつとなりますか。

答九十六

(七) こども四十四人づつのくみ、二くみではいく人となりますか。

答八十八人

(八) はがき五まいかふには、いくせんいくりんいりますか。

答七せん五りん

(九) こども一人に、なし五つづつやれば、十四人では、いくつのなしがいりますか。

答七十

(一〇) 一ちよー十三せんのがたな七ちよーでは、いくせんとなりますか。

答九十一せん

(一一) 一さつ十四まいづつのほん七さつでは、いくまいとなりますか。

答九十八まい

(一二) きん三せんづつのふで二十四本かふには、いくせんいりますか。

答七十二せん

(一三) 十五を六たひよすれば、いくつとなりますか。

答九十

(二四) こともひとりではた四本づつもてば、二十四人では、いく本のはたをもちますか。

答九十六本

(二五) 一たば二十五本づつのせきひつ三たばでは、いく本となりますか。

答七十五本

(二六) いぬ十七ひきのあしのかずは、いく本でありますか。

答六十八本

(二七) 一ふくろに、十七づついれたるくり、五ふくろでは、いくつとなりますか。

答八十五

(二八) こめ十八ひよりの五ばいは、いくひよりであります

か。

答九十ひよ

(二九) こねこ十八ひきでは、あしかずいく本となりますか。

答七十二本

(三〇) をとこ四十六人のあしかずは、いく本でありますか。

答九十二本

第二十一章 掛け算九々の練習

掛け算九々は、前に、乗積五十以下のもののみを示したれども、ここにて全體の練習をなし、児童をして之に諳熟せしむべし。

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
九	八	七	六	五	四	三	二	一	一
大	大	大	大	大	大	大	大	大	二
二七	二四	二二	二〇	一八	一六	一四	一二	一〇	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	四
四五	四〇	三五	三〇	二五	二〇	一五	一〇	五	五
五	四	三	二	一	〇	九	八	七	六
五	四	三	二	一	〇	九	八	七	七
三	三	三	三	三	三	三	三	三	八
三	三	三	三	三	三	三	三	三	九

(注意表のよみ方は前巻に示したればこゝに略す)

第二十二章 五十一より百までの数の割り算

例題第一

五十四をおなじよーに六つにわくればいくつづつとなりますか。

きし $54 \div 6$

たかりわ

$$\begin{array}{r} 9 \\ 6 \overline{) 54} \\ \underline{54} \\ 0 \end{array}$$
 答九

例題第二

きん六十四せんをおなじよーに四人にわくればいくせんづつとなりますか。

きし $64 \div 4$

たかりわ

$$\begin{array}{r} 16 \\ 4 \overline{) 64} \\ \underline{4} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$$

答十六せん

例題第三

ほん九十六さつをおなじよーに十六にわくればいくさつづつとなりませうか。

きし $96 \div 16$

$$\begin{array}{r} 6 \\ 16 \overline{) 96} \\ \underline{96} \\ 0 \end{array}$$

答六さつ

第二十三章

の五十一より百までの数の割算問題

(1) $54 \div 9 = 6$

(2) $56 \div 8 = 7$

(3) $64 \div 8 = 8$

(4) $63 \div 7 = 9$

(5) $66 \div 3 = 22$

(6) $84 \div 7 = 12$

(7) $96 \div 3 = 32$

(8) $78 \div 3 = 26$

(9) $84 \div 6 = 14$

(10) $66 \div 11 = 6$

(11) $68 \div 34 = 2$

(12) $72 \div 12 = 6$

(13) $81 \div 27 = 3$

(14) $96 \div 32 = 3$

(15) $90 \div 15 = 6$

(一) 七十二をおなじよーに八つにわくればいくつづつとなりませうか。

答九

(二) 八十一をおなじよーに九つにわくればいくつづつとなりませうか。

答九

(三) かし六十三を、九人の、子どもにおなじよーにわくれば、一人いくつづつとなりますか。

答七

(四) かみ五十五まいで、おなじかみかずのでちよー五さつをつくれれば、一さついくまいづつとなりますか。

答十一まい

(五) きん七十二せんでは、一ちよー六せんのすみいくちよーかへますか。

答十二ちよー

(六) ことも八十四人を、おなじよーに七くみにわくれば、いく人づつとなりますか。

答十二人

(七) いと五十四しゃくを、おなじよーに三つにきれば、いくしゃくづつとなりますか。

答十八しゃく

(八) たまご七十八を、一はこに六つづついれますれば、いくはこになりますか。

答十三

(九) 九十六は、三十二のいくばいでありますか。

答三ばい

(一〇) せいと八十一人を、二十七人づつのくみにわくれば、いくくみになりますか。

答三くみ

(二一) こめ八十七ひよーを、二十九たびにはこびまするに
は、二どにいくひよーづつはこべ、よくありますか。

答三ど

(二三) なし八十四を、おなじよーに十二人にわくれば、一人
のとりぶんは、いくつでありますか。

答七

(二四) は九六十本を、おなじよーに十五人でもつには、ひと
りで、いく本もてよくありますか。

答四本

(二五) きん九十せんで、ふで十八本をかひますれば、一本は
いくせんにあたりますか。

答五せん

(二六) 十せんのぎんか、七十せんあります、ぎんかのかず
はいくつでありますか。

答七

(二七) たけ九十一本を、十三本づつにたばねますれば、いく
たばとなりますか。

答七たば

(二八) きん九十六せんで、十二さつのほんをかへば、一さつ
いくせんづつにあたりますか。

答八せん

(二九) うを七十八ひきを、おなじよーに十三かごにわくれ
ば、一かごいくひきづつとなりますか。

答六ひき

(一九) まつ九十六本を二十四人ではこぶには、ひとりい
本はこべばよくありますか。

答四本

(二〇) えんびつ四十八本をかひ、九十六せんはらひました、
一本はいくせんでありますか。

答二せん

第二十四章

五十一より百までの数の
掛け算及び割り算の問題の

(1) $15 \times 4 \div 6 = 10$

(2) $27 \div 9 \times 23 = 69$

(3) $87 \div 29 \times 8 = 24$

(4) $98 \div 14 \times 13 = 91$

(5) $9 \times 6 \div 18 = 3$

(6) $68 \div 4 \times 5 = 85$

(7) $25 \times 3 \div 15 = 5$

(8) $28 \times 3 \div 42 = 2$

(9) $98 \div 14 \times 11 = 77$

(10) $64 \div 32 \times 48 = 96$

(一) 一にちに、かみ六まいづつてならひをしませすれば、十二
にちには、いくまいならひますか。

答七十二まい

(二) 八人のてのゆびのかずは、なにほどでありますか。

答八十本

(三) みかん九十六を、八人にわくれば、一人まへいくつづつ
となりますか。

答十二

(四) ねこ十四ひきのあしかずは、なにほどでありますか。

答五十六本

(五) せきひつ九十六本あります、これを六人にをなじよ
にわくれば、一人まへいく本づつとなりますか。

答十六本

(六) くり五十六を、をなじよーに七ふくろにわくれば、一ふくろは、いくつづつとなりですか。

答八

(七) 一たば十二本づつ、のえんひつ、三たばあります、一本を二せんづつとすれば、みなでは、いくせんとなりですか。

答七十二せん

(八) 一せんに六つづつのかしを十二せんかひ、それを九人でわくれば、一人いくつづつとなりですか。

答八

(九) こども六十三人を、三人づつのかみにわけ、一くみにかみ四じよーづつやるには、かみいくじよーいりですか。

答八十四じよー

(二〇) こども六人づつ七くみをります、一人がはた二本づつもてば、みなではいく本のはたをもちますか。

答八十四本

第二十五章

二十一より百までの数の加減乗除問題

(一) どーか三十八せん、と、ぎんか五十五せん、とで、六十三せんのかひものをすれば、いくせんのとりますか。

答三十せん

(二) こめ三十六ひよーと、四十三ひよーのうち、二十八ひよーをうれば、いくひよーのとりますか。

答五十一ひよー

(三) たひは二十五せん、げたはそれより四十三せんたかく、あさうらは、げたより四十九せんやすければ、あさうらは、いくらでありますか。

答十九せん

(四) 一にちに、かみ六まいづつし、ゆーじをしますれば十六にちのあひだには、いくまいならへますか。

答九十六まい

(五) 一そーのふねに、十二人づつのれば、八そーのふねには、いくにんのれますか。

答九十六人

(六) 一つ一せんのなしと、七りんのかきと、八つづつでは、いくらのちがひがありますか。

答二せん四りん

(七) まいにち、十二じかんづつはたらけば、八にちかんには、いくじかんはたらきますか。

答九十六じかん

(八) きん一えんをもつて、かひものにゆき、五十五せんのしやつと、十二せんのはんけち二まいとをかひました、いくせんのこりますか。

答二十一せん

(九) 九人まへ、七せん二りんのはし、四人まへでは、いくせんいくりんとなりますか。

答三せん二りん

(一〇) もめん一たんは二十八しやくでありますも、めん三

だんは、いくしゃくありますか。

答八十四しゃく

(二二) もめん十四しゃくで、四十二せんなれば、一たんでは、いくせんとなりますか。

答八十四せん

(二二) 五つのだい二せん五りんのたるがき、十四かふには、いくせんいりますか。

答七せん

(二三) ちちのとしは五十五、あねのとしは、ちちのとしより、三十五すくなくあります、ちちと、あねのとしあはせて、いくつでありますか。

答七十五

(二四) 五十せんぎんか一まいと、二十せんぎんか二まいと、二十八せんのかひものをしますれば、いくせんのこりますか。

答六十二せん

(二五) かみ一まいに、八じづつ七まいと、十二じづつ三まいとをかけば、いくじになりますか。

答九十二じ

(二六) 一本六せんのおで十二本かひ、のこり十五せんとなりましたは、はじめどれほどもつてをりましたか。

答八十七せん

(二七) きん六せん五りんもちて、えんびつ二本かひたるに、五りんたりませんでした、一本いくらでありますか。

答三せん五りん

(二八) 一かごのみかんを十二づつ四やまにづみますれば、二つあります。一かごいくつはいつてあります。

答五十

(二九) 一つ一せん六りんのなし六つかひ、十せんぎんかではらへば、いくらつりがきますか。

答四りん

(三〇) 一しよー二十三せんのおぶら三じよーと、二十八せんのおぶら一しよーとをかへば、いくせんになりますか。

答九十七せん

(三一) 二十六せんのおしだ三ぞくと、三十二せんのかまげた二そくとでは、いくらちがひがありますか。

答あしだのほー十四せんおほくあります

(三二) 五十せん、二十せん、十せん、五せん、のぎんか一つづつと、二せん、一せん、のどーか、二つづつとよすれば、いくせんとなりますか。

答九十一せん

(三三) 一しやく二十三せん、のきぬ四しやくと、七十せん、のらしやく一しやくとでは、どちらがいくせんおほくありますか。

答きぬのほー二十二せんおほくあります

(三四) 一しやく二せん、四りんのぬの四しやくかふだけのせいで、一しやく四せん、八りんのぬのは、いくしやくかへますか。

答二しやく

(二五) ことも九十八人のうちをとこのこは七十三人であります、をんなのこが一人でおてだま三つづつもてば、おてだまのかずは、いくつでありますか。

答七十五

(二六) まいにちひるまへに三じかんと、ひるごに四じかんとけいこをしますれば十二にちのあいだには、いくじかんけいこをしまするか。

答八十四じかん

(二七) ひるまへ四じかんと、ひるごに五じかんと本をよみまして、三十六まいの本をよみきりました、一じかんにいくまいづつよみましたか。

答四まい

(二八) めの四十二しやくで、きものをこしらへたるに十四しやくあまりました、このきものにいくしやくつかいましてか。

答二十八しやく

(二九) 一さつ六せんの本四さつと、一まい十七せんのうちづ三まいとをかひ、一えんさつではらへば、いくせんつりがきますか。

答二十五せん

(三〇) 一つ二せん八りんのりんご三つをかひ、十せんのおぎんかではらへば、いくせんつりがきますか。

答一せん六りん

(三二) 四つ一せん二りんのかき三十二を三人でかふには、一人いくせんづつだすのでありますか。

答三せん二りん

(三三) なしを六つかひ、九せん六りんはらひましたこのなし一つはいくらでありますか。

答一せん六りん

(三四) 十五人づつ四くみのこともを、三くみにわくれば、いくみいく人になりますか。

答二十人

(三五) 一ふくろに九つづつ入れたばん六ふくろを三人でわくれば、いくつづつになりますか。

答十八

(三六) 一しよー七せんのもを、八十四せんだけかへば、いくしよーかへますか。

答十二しよー

(三七) 三せんのもーびんきつて三まいと、はがき六まいとのちがひは、いくらでありますか。

答〇

(三八) 九十まいの本を、まいにち十三まいづつ五にちよめば、いくまいのこりますか。

答二十五まい

(三九) 十せんぎんか三まいと、二せんとーか二十四まいと、一せんとか十二まいとを、五せんのはくどーにかへれば、いくまいになりますか。

K1260

答十八まい

(三九) きん五せんでちよーめんをかひ、九せんでせきぼんをかひ、四十八せんでかぼんをかひ、あとに十八せんのこりしました、はじめいくらもつてをりましたか。

答八十せん

(四〇) 一つ一せん四りんのなしを二りんづつまけさせて八つかへば、いくらになりですか。

答九せん六りん

小學新算術之算筆尋常科教師用卷二一終

明治三十四年五月十七日印刷
明治三十四年五月二十日發行

小學算術筆算之部全四冊
定價各金貳拾五錢

文學社編輯所編纂

東京市日本橋區本町四丁目十六番地

發行者兼 印刷者 小林義則

東京市日本橋區本町四丁目十六番地

發兌文學社



東京市神田區錦町三丁目一番地

印刷所

文學社工場

大賣捌所

各府縣下特約書林

